

**Iwatani**

**2015年3月期  
中間決算説明会**

**2014年11月20日**

**岩谷産業株式会社**

将来にわたる部分につきましては、予想に基づくものであり、確約や保証を与えるものではありません。  
当然のことながら、予想と違う結果と成ることがあることを十分にご認識の上ご活用ください。

- **2015年3月期 中間決算概況**
- **2015年3月期 通期業績予想**
- **水素事業について**

# 2015年3月期 中間決算概況

## 中間期(2014年4月～2014年9月)の業績

(単位:百万円)

	15年3月期 中間実績	14年3月期 中間実績	前年同期比 (増減額)	前年同期比 (%)
売上高	331,815	308,496	+23,319	+7.6%
売上総利益	65,735	64,729	+1,005	+1.6%
営業利益	2,635	3,032	△396	△13.1%
経常利益	3,298	3,483	△184	△5.3%
純利益	1,962	1,774	+188	+10.6%

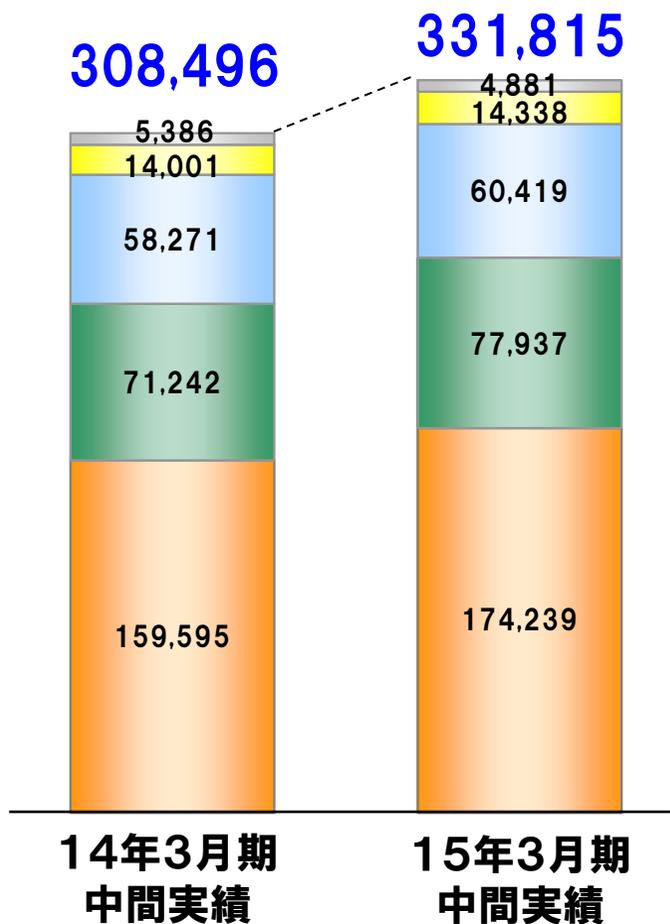
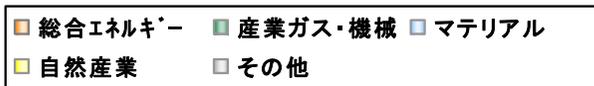
15年3月期 中間 期初予想	期初予想比 (増減額)	期初予想比 (%)
317,200	+14,615	+4.6%
—	—	—
3,500	△864	△24.7%
3,500	△201	△5.7%
1,700	+262	+15.4%

	15年3月期 中間実績	14年3月期 中間実績	前年同期比 (増減額)
設備投資※	7,214	7,698	△483
減価償却費※	6,380	6,386	△5

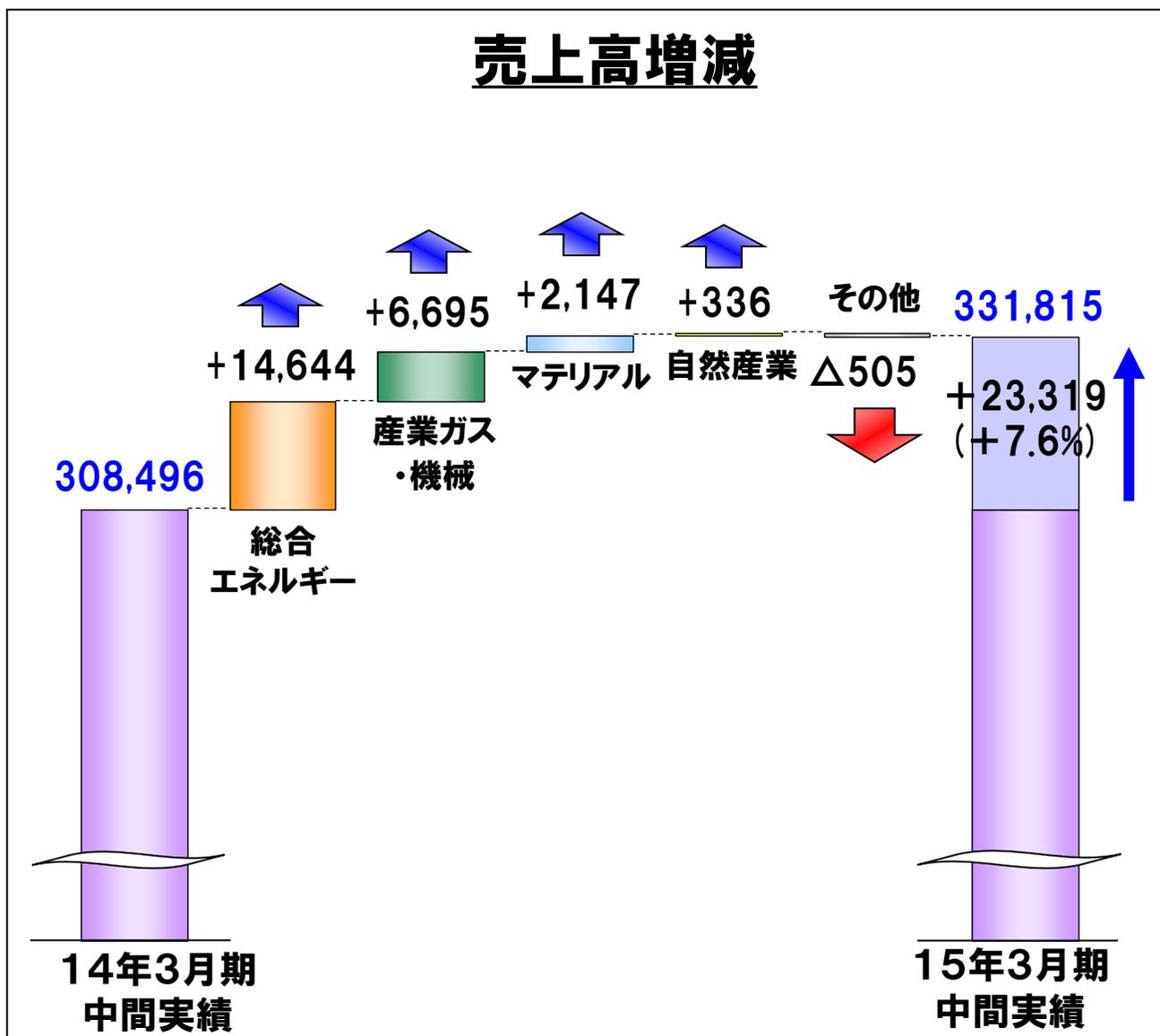
※設備投資、減価償却費は有形固定資産のみの数値

# 増収の要因分析

## 売上高



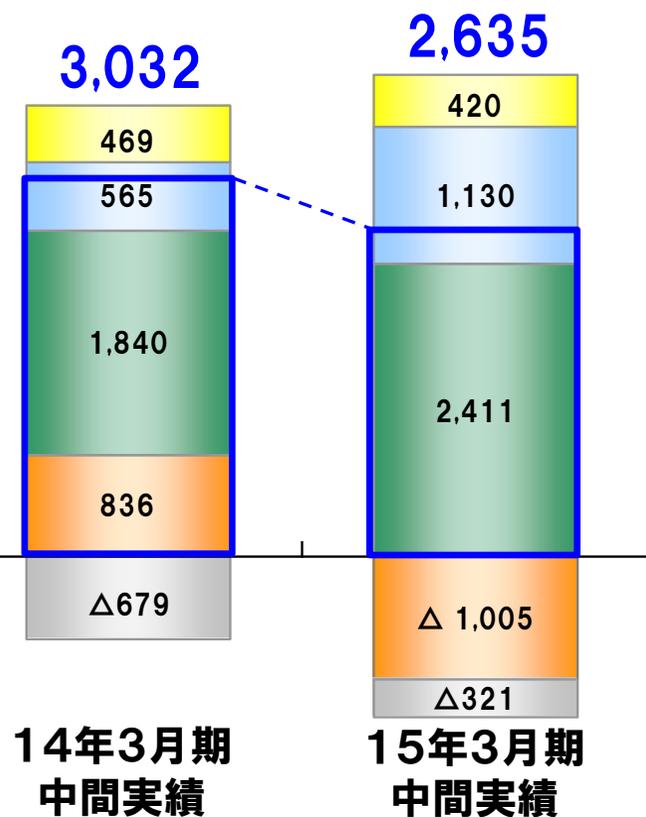
## 売上高増減



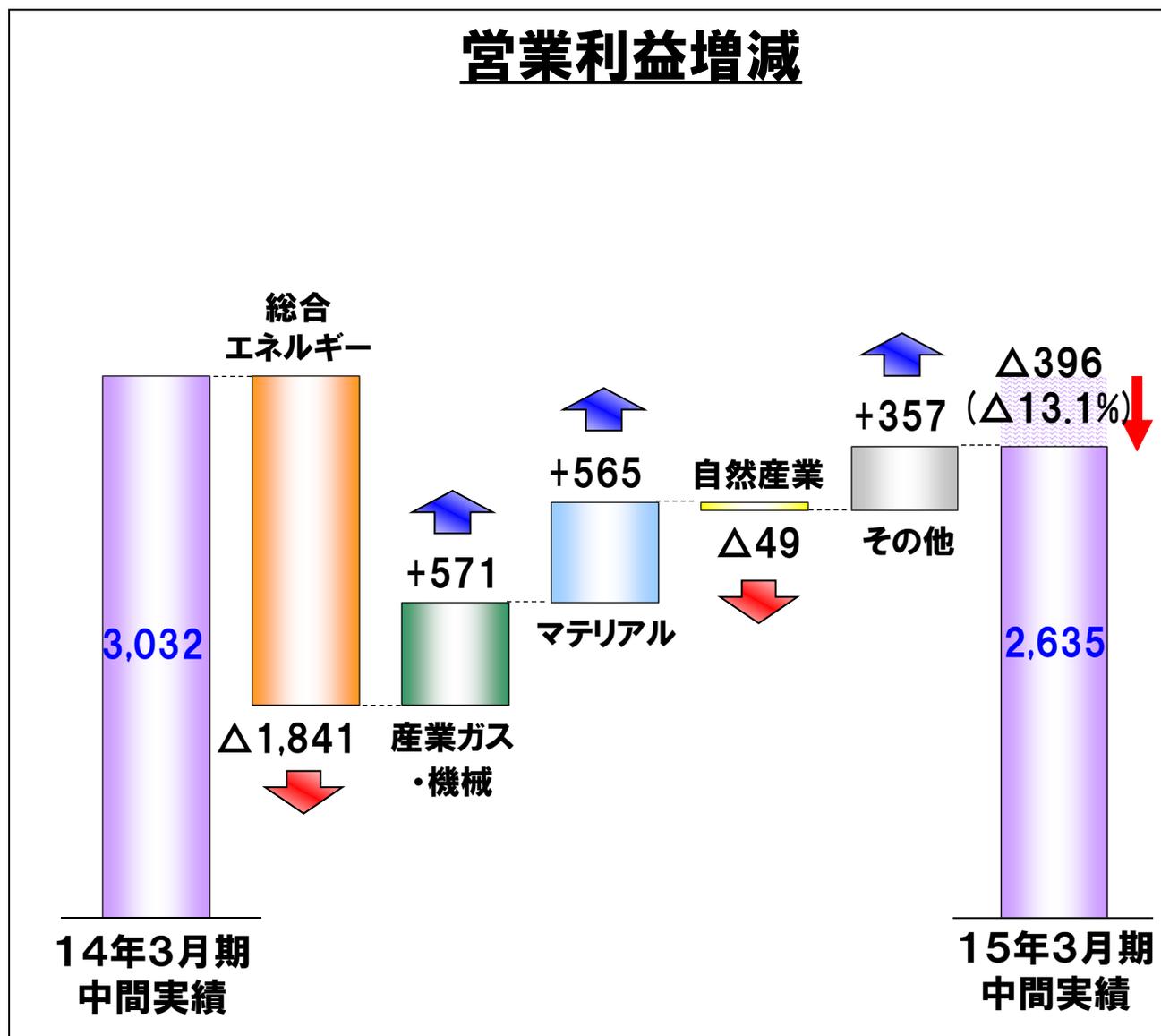
# 減益の要因分析

## 営業利益

- 総合エネルギー
- 産業ガス・機械
- マテリアル
- 自然産業
- その他・調整額



## 営業利益増減



# LPガス輸入価格 (CP) の変動による増減益効果 (イメージ) Iwatani

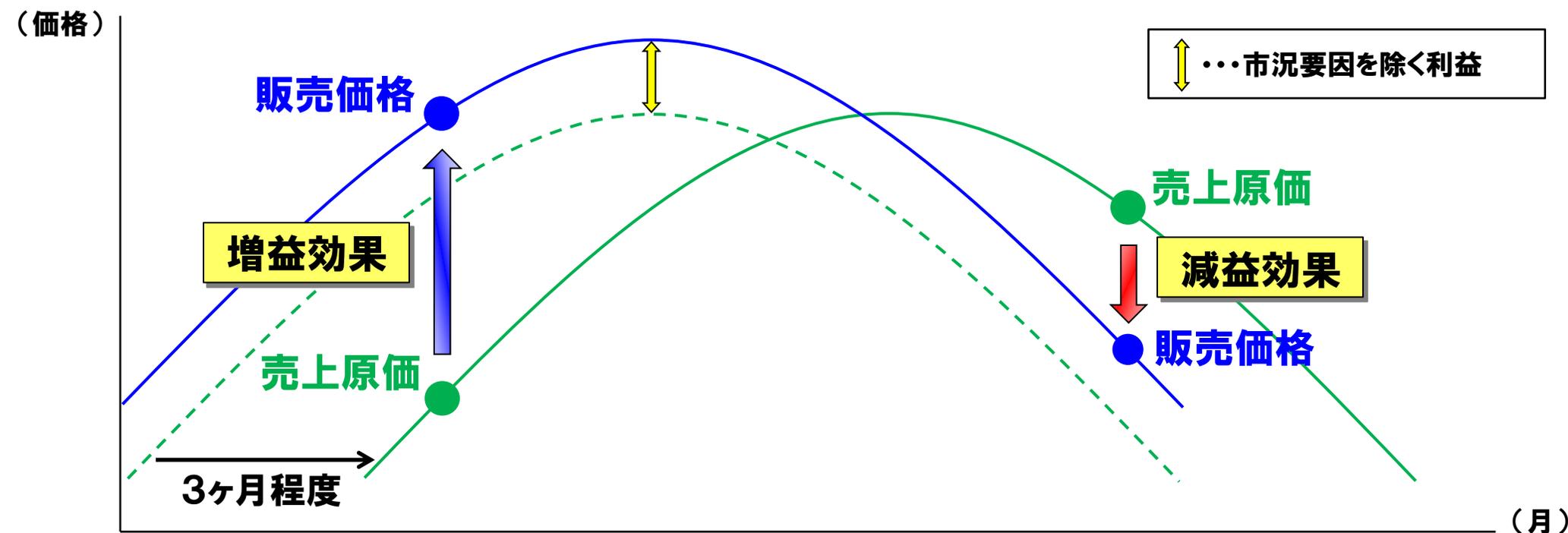
- 販売価格：前月と当月のLPガス輸入価格(CP)の平均値に連動
- 売上原価：3ヶ月程度前のLPガス輸入価格(CP)に連動

## 上昇局面

相対的に安い在庫を高値で販売

## 下落局面

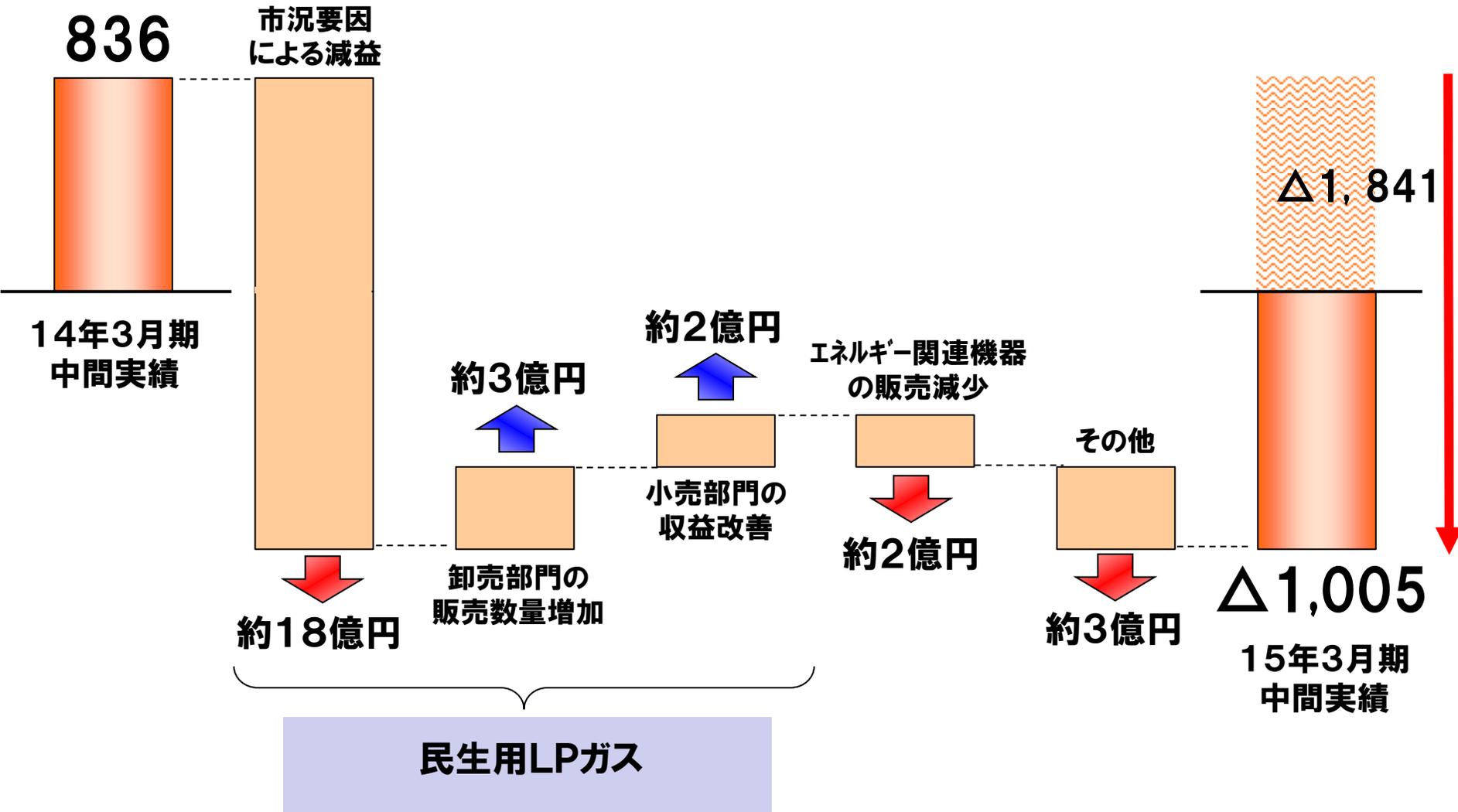
相対的に高い在庫を安値で販売



※在庫量・販売時期・販売数量等によって実際の業績への影響は変動します

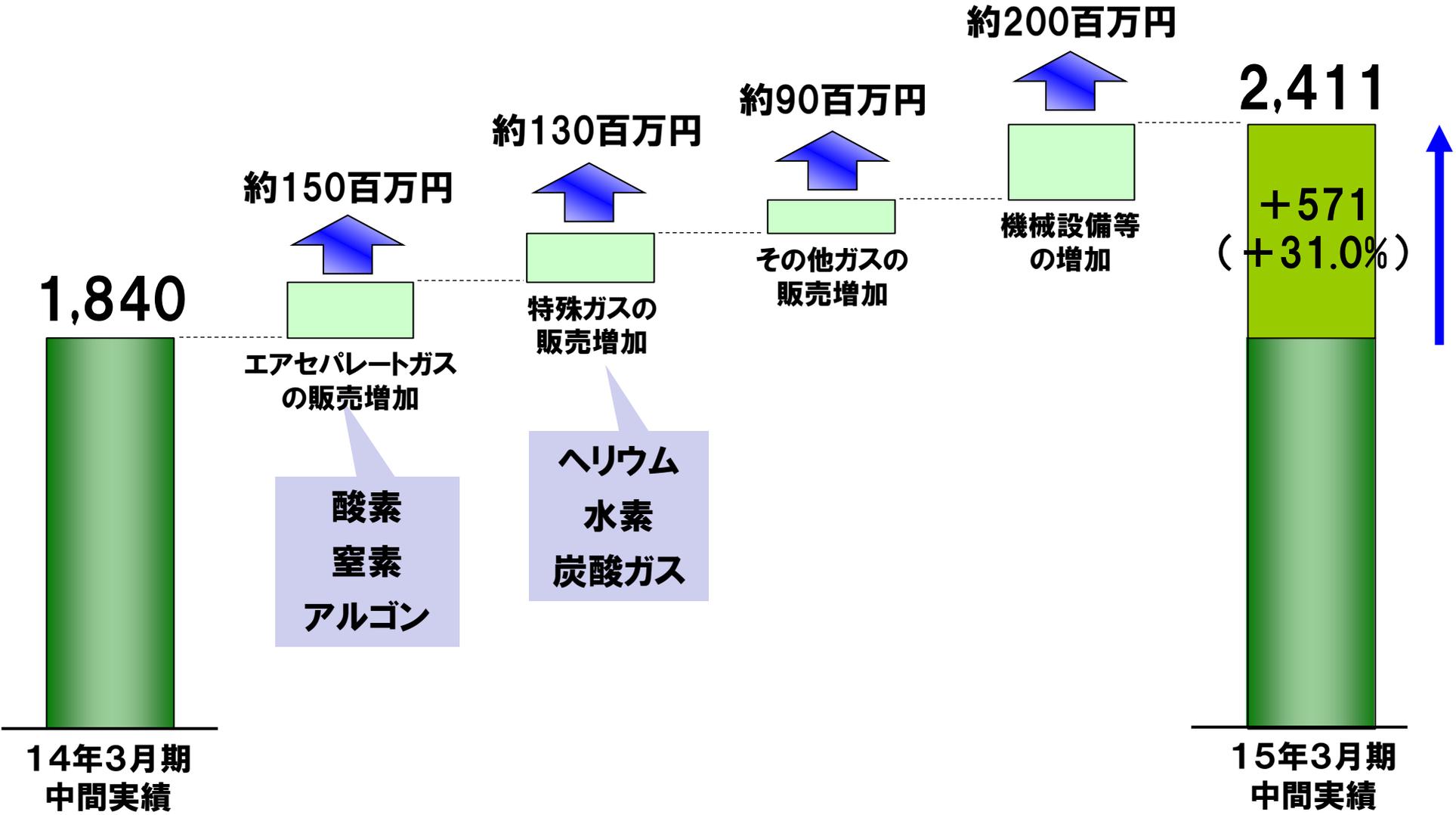
# 総合エネルギー事業 営業利益増減分析

(単位:百万円)



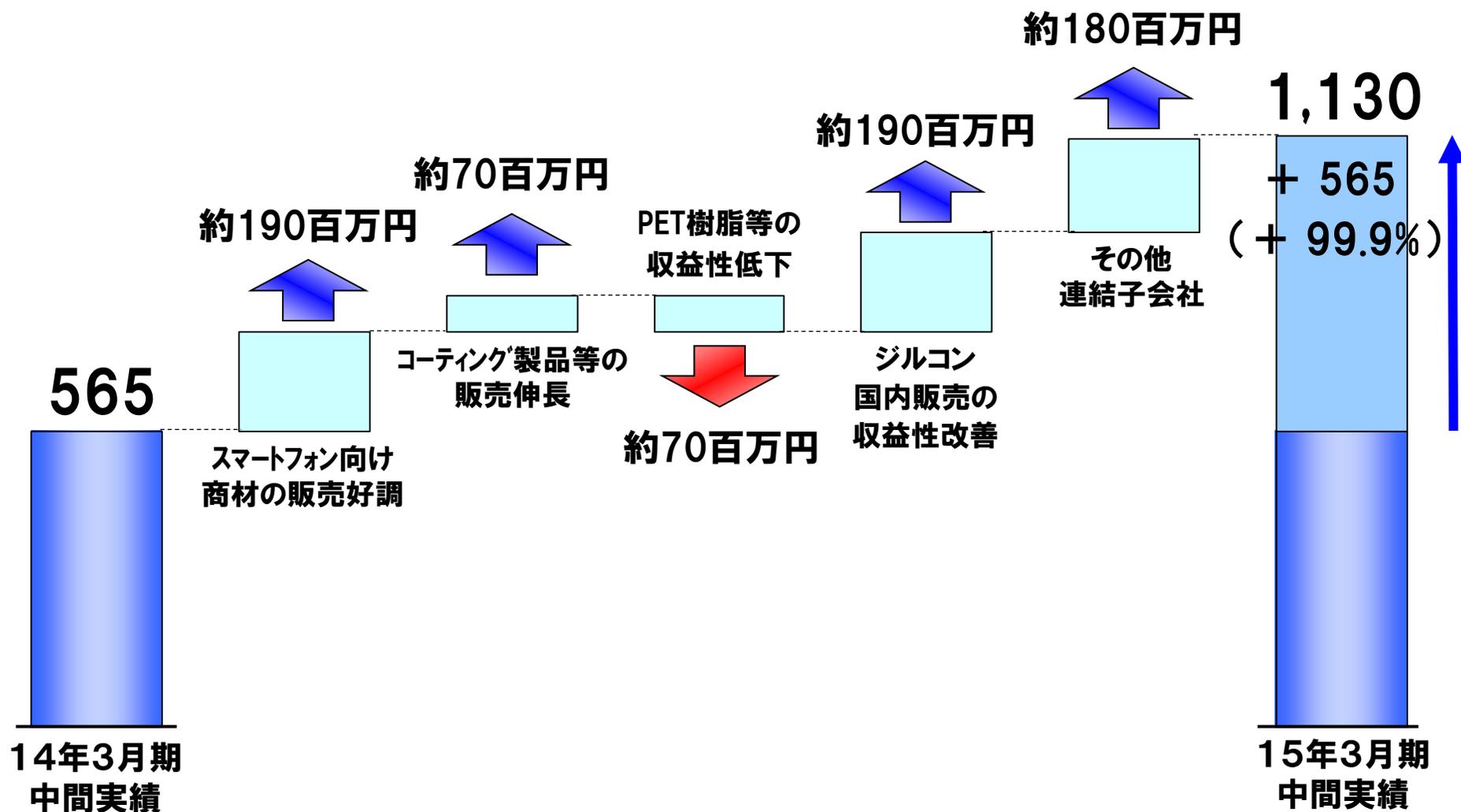
# 産業ガス・機械事業 営業利益増減分析

(単位:百万円)

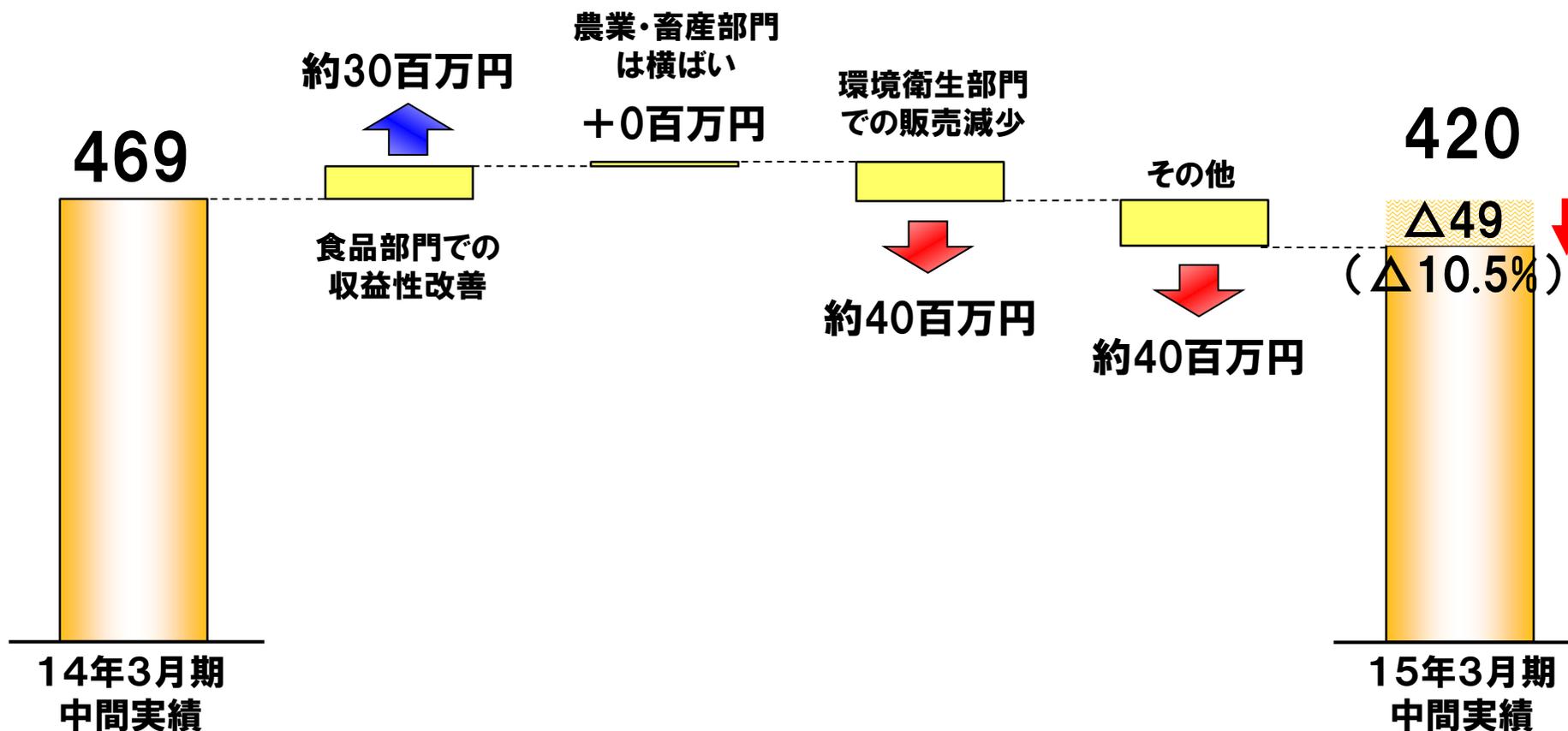


# マテリアル事業 営業利益増減分析

(単位:百万円)



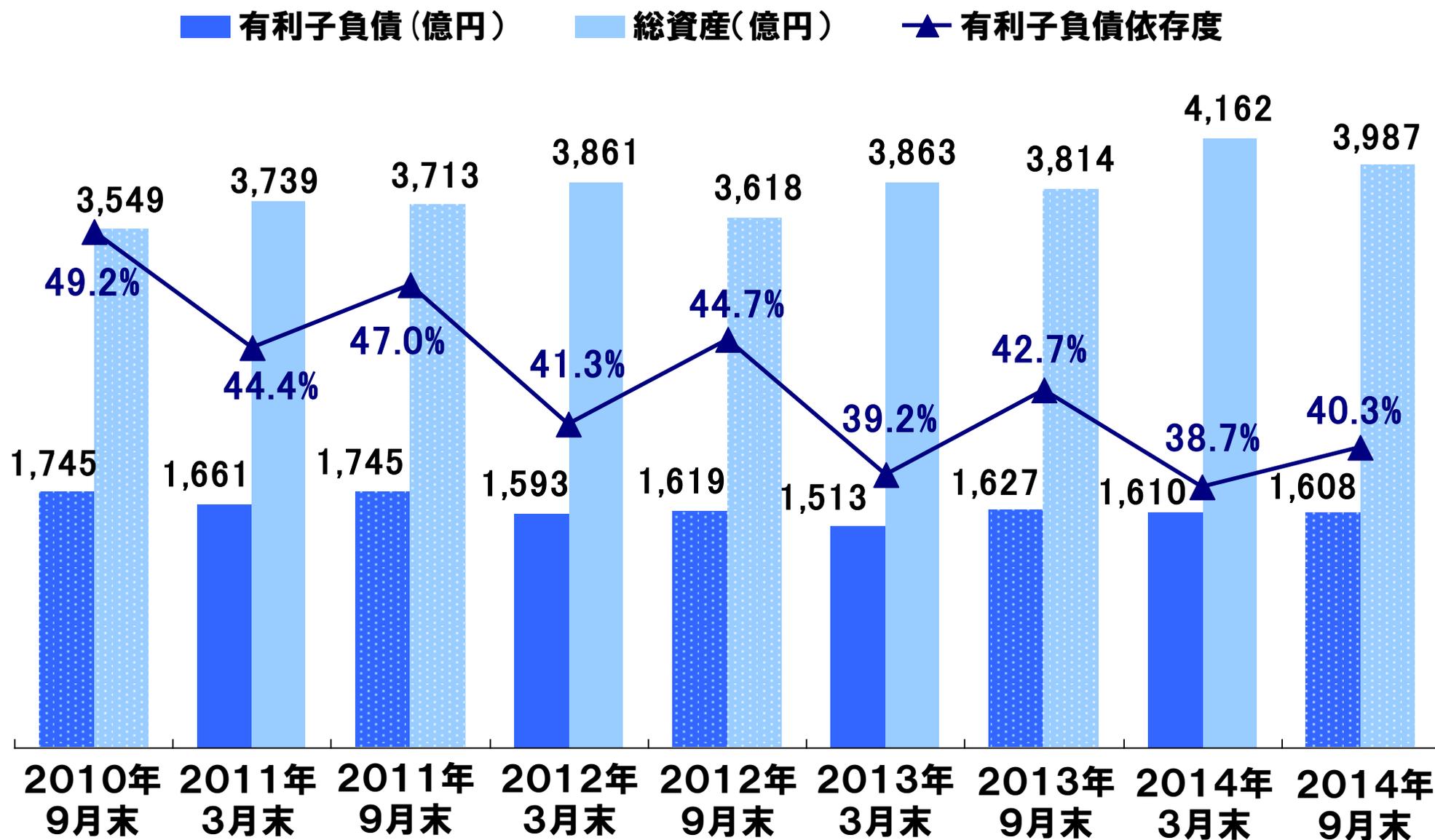
(単位:百万円)



# 貸借対照表(連結)

	2014年 9月末	2014年 3月末	前期末比 増減額	主な増減理由
<b>流動資産</b>	<b>182,273</b>	<b>201,495</b>	<b>△19,221</b>	
現金及び預金	20,307	20,995	△688	
受取手形及び売掛金	102,533	121,074	△18,541	季節性による売上の減少
棚卸資産	45,544	45,339	+204	
その他	13,888	14,085	△196	
<b>固定資産</b>	<b>216,524</b>	<b>214,724</b>	<b>+1,800</b>	
有形固定資産	132,336	132,436	△100	
無形固定資産	17,650	16,917	+732	のれんの増加
投資その他の資産	66,538	65,369	+1,168	投資有価証券の評価額上昇
<b>流動負債</b>	<b>192,489</b>	<b>205,206</b>	<b>△12,717</b>	
支払手形及び買掛金	88,914	103,401	△14,487	季節性による仕入の減少
その他	103,573	101,804	+1770	
<b>固定負債</b>	<b>100,537</b>	<b>105,954</b>	<b>△5,417</b>	
<b>純資産</b>	<b>105,771</b>	<b>105,058</b>	<b>+712</b>	
<b>総資産</b>	<b>398,798</b>	<b>416,219</b>	<b>△17,421</b>	

# 有利子負債依存度の推移



(単位:百万円)

	15年3月期 中間実績	14年3月期 中間実績	前年同期比 (増減額)
営業キャッシュ・フロー	10,312	9,054	+1,258
投資キャッシュ・フロー	△8,195	△10,200	+2,004
フリー・キャッシュ・フロー	2,116	△1,146	+3,262
財務キャッシュ・フロー	△2,552	5,596	△8,149
換算差額等※	△118	1,236	△1,355
現預金等の増減額	△554	5,687	△6,241
現預金等の期首残高	20,440	14,026	+6,414
現預金等の期末残高	19,886	19,713	+172

※「換算差額」「連結の範囲の変更に伴う増減額」「非連子会社との合併に伴う増加額」の合計を表示しております。

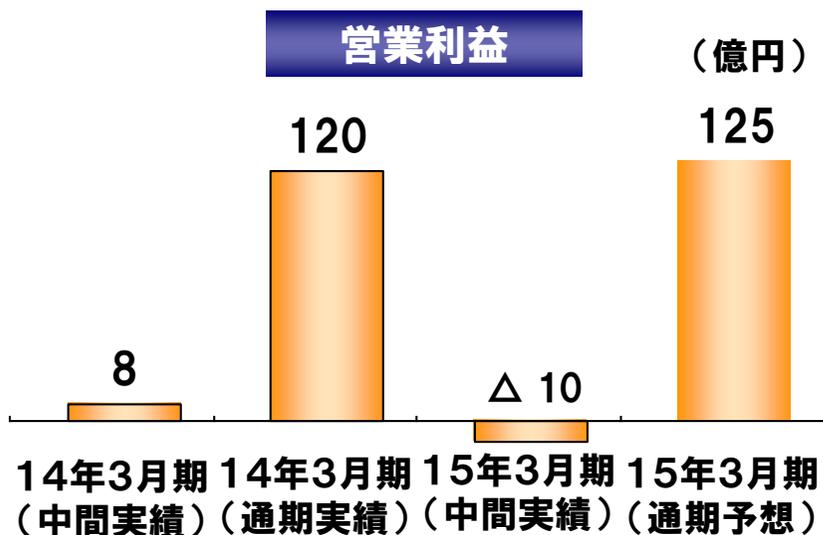
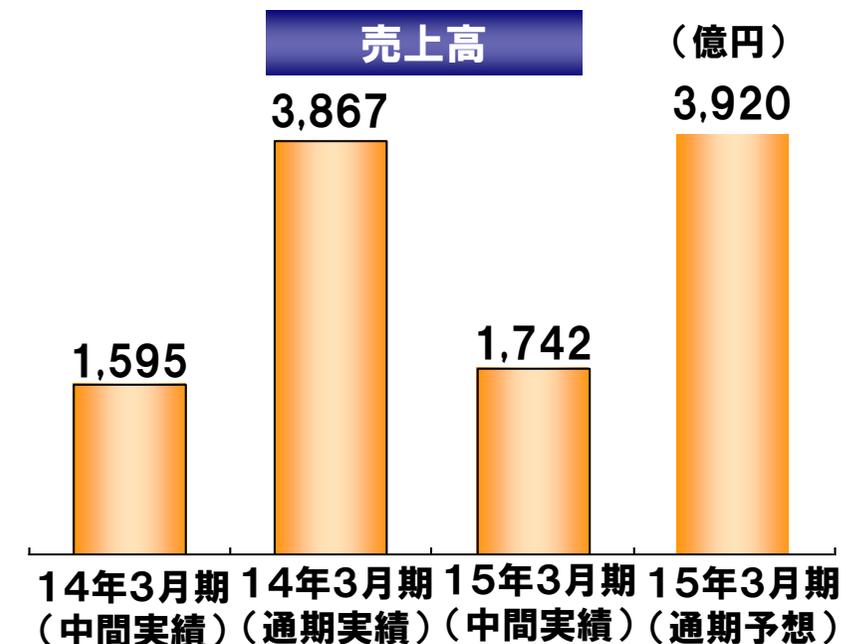
# 2015年3月期 通期業績予想

# 2015年3月期 業績予想

	2015年3月期 業績予想	2014年3月期 通期実績	前期比 (増減額)	前期比 (%)
<b>売上高</b>	<b>724,800</b>	<b>703,923</b>	<b>+20,876</b>	<b>+3.0%</b>
総合エネルギー事業	392,000	386,718	+5,281	+1.4%
産業ガス・機械事業	160,000	153,387	+6,612	+4.3%
マテリアル事業	133,000	126,885	+6,114	+4.8%
自然産業事業	28,400	26,378	+2,021	+7.7%
その他	11,400	10,553	+846	+8.0%
<b>営業利益</b>	<b>19,500</b>	<b>18,518</b>	<b>+981</b>	<b>+5.3%</b>
総合エネルギー事業	12,500	12,075	+424	+3.5%
産業ガス・機械事業	5,400	4,849	+550	+11.4%
マテリアル事業	2,700	2,683	+16	+0.6%
自然産業事業	800	573	+226	+39.4%
その他	△1,900	△1,663	△236	-
<b>経常利益</b>	<b>19,500</b>	<b>19,258</b>	<b>+241</b>	<b>+1.3%</b>
<b>当期純利益</b>	<b>10,500</b>	<b>10,466</b>	<b>+33</b>	<b>+0.3%</b>

※セグメント区分を一部見直しており、前期のセグメント情報を組替えした上、増減比較しております。

※「その他」は、「その他」の事業セグメントと「調整額」の合計を表示しております。



## 通期業績予想の達成に向けた営業施策

- LPガス販売数量の増加
- LPガス消費者戸数の拡大
- 生活関連商品の収益拡大

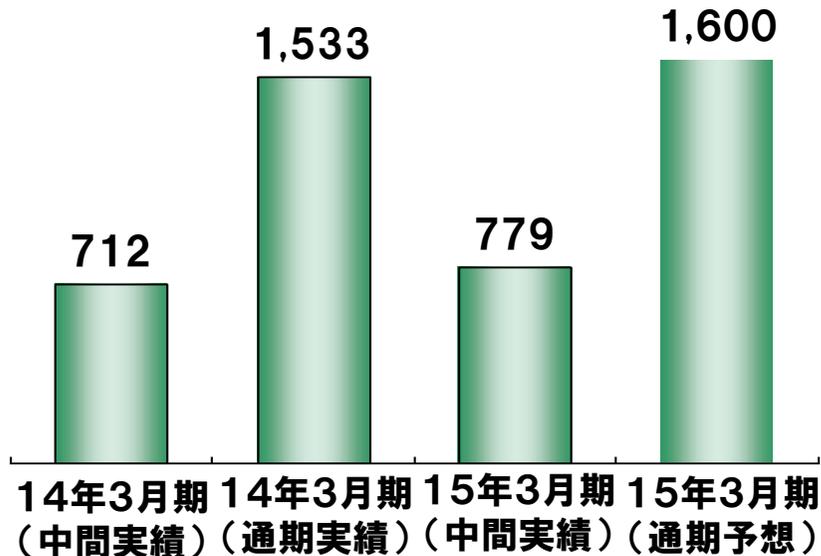
## 業績が変動するリスク要因

- ◇ LPガス輸入価格の動向
- ◇ 暖冬による販売数量の減少

# 産業ガス・機械事業の見通し

## 売上高

(億円)

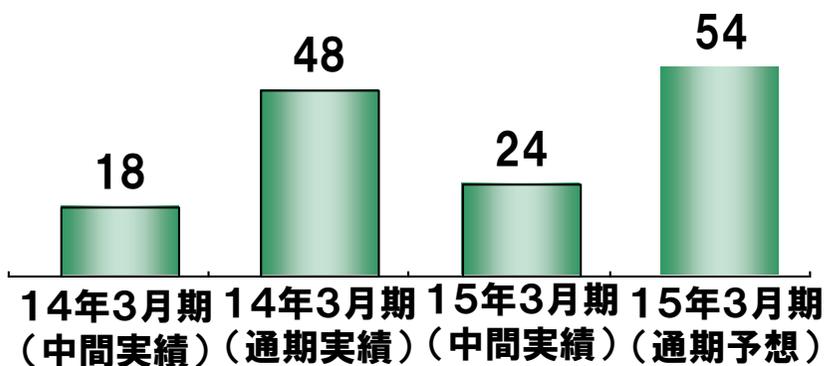


## 通期業績予想の達成に向けた営業施策

- ・生産・物流の合理化と適切な価格対応
- ・液化水素の特徴を活かした拡販
- ・ヘリウムの販売拡大

## 営業利益

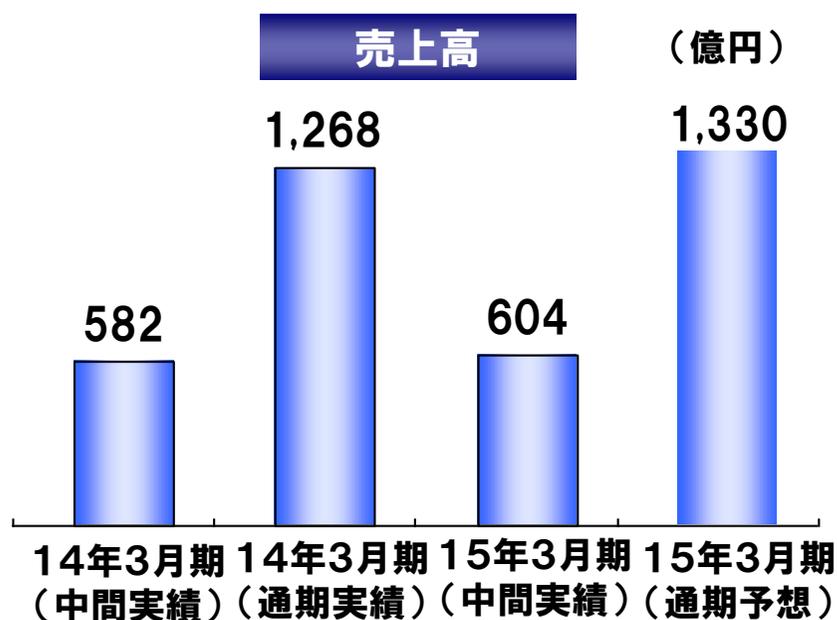
(億円)



## 業績が変動するリスク要因

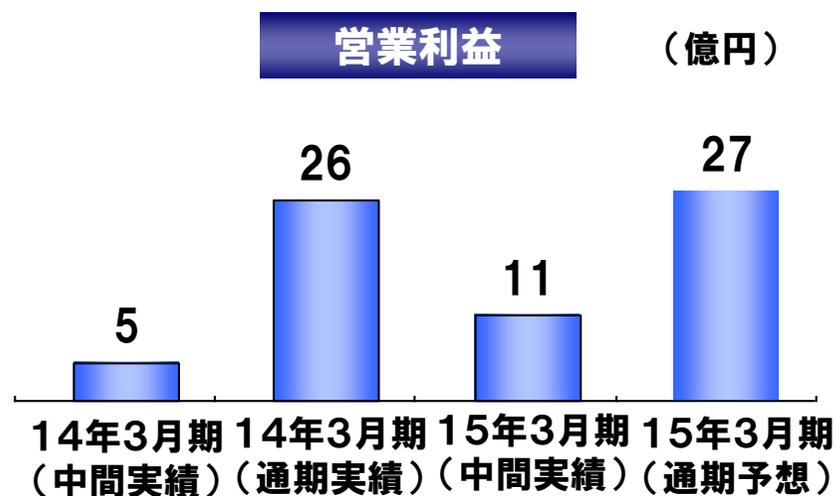
- ◇電力料金上昇による製造コストへの影響
- ◇国内外の景気低迷による各種産業ガスの販売減少

# マテリアル事業の見通し



## 通期業績予想の達成に向けた営業施策

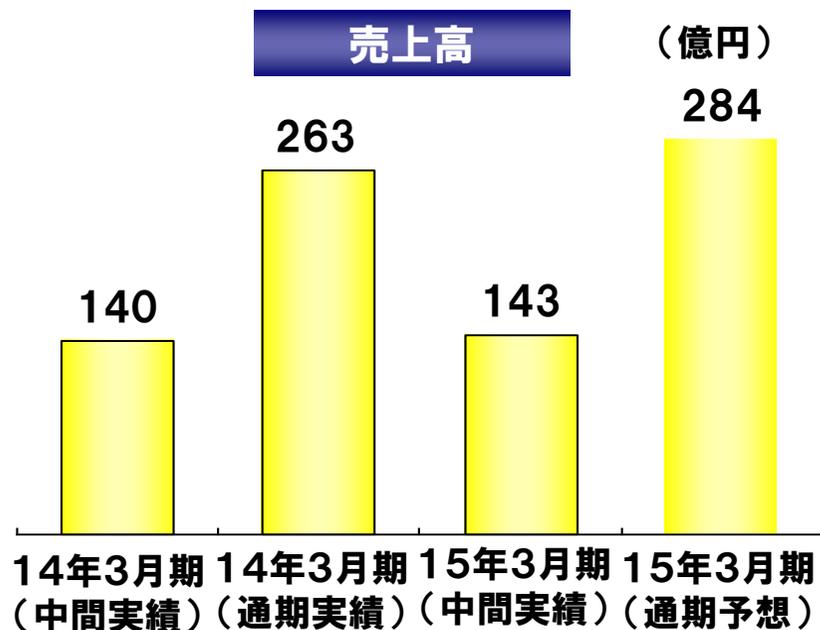
- ・スマートフォン向け部材の販路開拓
- ・PET樹脂原料等高付加価値商材の収益拡大



## 業績が変動するリスク要因

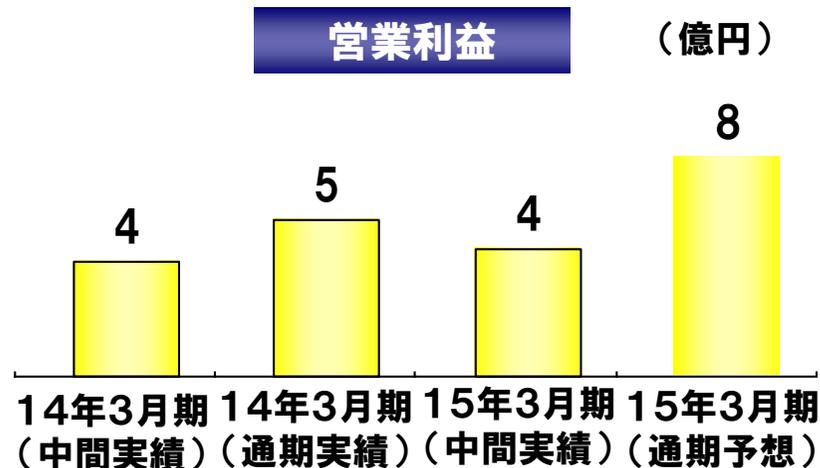
- ◇顧客企業の工場稼働率の低下

# 自然産業事業の見通し



## 通期業績予想の達成に向けた営業施策

- ・畜産部門での種豚の販売回復
- ・食品の新商品投入、販路の拡大



## 業績が変動するリスク要因

- ◇為替、原材料価格変動、天候不順等
- ◇食品の品質管理コストの増加

# 水素事業について

## 2015年度までに20ヶ所を建設

日本初の商用ステーション



イワタニ水素ステーション 尼崎



イワタニ水素ステーション 小倉

# 水素ステーションの先行整備について

## 都心部へのステーション整備



## ステーションの建設予定地



イワタニ水素ステーション 芝公園

# 当社の水素ステーションでの水素販売価格

水素の販売価格

1,100 円/kg

燃料電池車

約110 km/kg

約10円/km

ガソリン価格

165 円/L

ハイブリッド車(同車格)

約16.5km/L

ハイブリッド車並みの燃料価格を実現

## スマート水素ステーション



本田技研工業(株)との共同開発

## 純水素型燃料電池



東芝燃料電池システム(株)  
との共同開発

安価な水素を安定的に大量供給

液化水素の供給能力強化



山口リキッドハイドロジェン

**水素に関する70年以上の歴史**

**技術や人材の蓄積**

**製造から保安まで一貫した体制**

**水素社会の実現へ**

**Iwatani**